

各 位

会 社 名 高橋カーテンウォール工業株式会社
 代表者名 取締役社長 高橋 武 治
 (JASDAQ・コード1994)

問合せ先

役職・氏名 取締役管理部長 影山信博

電 話 0 3 - 3 2 7 1 - 1 7 1 1

平成18年12月期（連結・単独）業績予想の修正、 並びに特別損失の発生に関するお知らせ

平成18年12月期(平成18年1月1日～平成18年12月31日)の業績予想について、平成18年8月30日付当社「平成18年12月期中間決算短信(連結)」及び同日付当社「平成18年12月期個別中間財務諸表の概要」にて発表いたしました業績予想を下記のとおり修正し、並びに特別損失の発生をお知らせします。

1. 平成18年12月期連結業績予想の修正等

(1) 業績予想(平成18年1月1日～平成18年12月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 (A)	13,300	70	△100
今 回 修 正 (B)	13,000	170	△1,450
増 減 額 (B-A)	△300	100	△1,350
増 減 率	△2.3%	142.9%	—

(2) 修正理由

売上高は計画を2.3%、3億円下廻る130億円となる見込みですが、経常利益は建設事業の受注単価改善により計画を1億円上廻る1億70百万円になる見込みです。しかしながら当期純利益は、タラソテラピー事業での14億31百万円の減損損失もあって△14億50百万円となる見込みです。

(3) ご参考:前期の連結実績(平成17年1月1日～平成17年12月31日)

(単位:百万円)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 利 益
通 期(1/1~12/31)	10,808	△287	△948

2. 平成18年12月期単独業績予想の修正等

(1) 業績予想（平成18年1月1日～平成18年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
前回予想（A）	7,200	300	△50
今回修正（B）	7,240	530	△1,470
増減額（B-A）	40	230	△1,420
増減率	0.6%	76.7%	—

(2) 修正理由

売上高は計画通り72億円を確保できる見込みであり、経常利益はコストアップを上廻る受注単価の大幅な引き上げにより、計画より2億30百万円アップの5億30百万円になる見込みです。

しかしながら当期純利益は、子会社への損失引当負担が増えて△14億70百万円となる見込みです。

(3) ご参考：前期の実績（平成17年1月1日～平成17年12月31日）

（単位：百万円）

	売上高	経常利益	当期純利益
通期(1/1～12/31)	6,853	15	△927

3. 特別損失の発生

平成18年12月期連結業績において、タラソセラピー事業に減損損失14億31百万円が、建設事業にたな卸資産評価損72百万円が特別損失として発生する見込みです。

これを受けて平成18年12月期単独業績において、連結子会社に対する貸付金にかかる17億11百万円の引当負担と、1億74百万円の債務保証損失引当負担が特別損失として発生する見込みです。

以上